

学校経営概要

三浦市で育てたい子ども像

○心身ともに健康で調和のとれた人間性豊かな子ども

現在、そして将来にわたって、「人として自らを信じ、向上心をもって生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

○郷土と日本の歴史、経済、社会、文化を理解し、郷土三浦を愛する子ども

自分が置かれている状況を肯定的にとらえ、「三浦の魅力を心に温めて生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

○世界の国々を理解し、すべての国民と仲よくできる国際性をもった子ども

自己中心的に物事をとらえるのではなく、「他も尊重しながら生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

育てたい子ども像

○他者の存在を認め、つながる力→みとめあえる子(協働力)

多様化する社会の中で、自分とちがう他の人の良さに気づき、人とつながっていける子に育ててほしいという願いから生まれた子ども像である。

○心も身体もしなやかにたくましく生きる力→たくましい子(自律力)

多様に変化する社会の中で、様々な問題に直面した時にまわりに相談し、協力を得ながら自分で考え対応・解決する力をつけてほしいという願いから生まれた子ども像である。

○主体的に粘り強く学ぶ力→自ら学ぶ子(探究力)

常に修養を積み、培われた教養をよりどころにしながら、物事に対し取り組んでいってほしいという願いから生まれた子ども像である。

学校経営に関する基本方針

- ①全職員の主体性・創造性を生かし、協働性に富んだ明るく活力ある学校づくりに努める
- ②児童一人ひとりを大切にしたい児童指導の充実に努める
- ③授業を大切に、基礎学力の定着と確かな学力向上に努める
- ④教師としての研修・研鑽を積み、指導技術の向上に努める
- ⑤学校環境の整備充実と学校林の活用に努める
- ⑥学校内外の安全確保をめざし、家庭・地域との連携を深める

本年度の重点

○児童一人ひとりを大切に、互いに認め合える温かい人間関係を育む実践に全校で取り組む

「高め合うチーム旭」として全職員で全児童の指導に努めたい。一人ひとりに応じた支援と心の教育を進め、「互いを認め合い、思い合える」学級指導の工夫・改善を図りたい。

○主体的・対話的で深い学びにつながる授業の向上をめざす。

各学年の学習内容の定着を図る。また、校内研究を軸として、探究的な学びにつながる学習活動の工夫・改善を目指したい。子どもたちの学習習慣を身につけさせるため、家庭学習の工夫を図りたい。

○学校・家庭・地域の連携を図る

保護者・地域の方々の協力を得ながら連携し、より良い学校環境づくりに努めたい。学校の情報を積極的に発信し、学校理解を深めることを目指したい。